

「YRC 横浜市資源循環推進プラットフォーム」発足

～横浜市と当社含む市内廃棄物処理業者7社が連携し
動脈産業と静脈産業を繋ぐ取組を推進～

「Circulating Value」をコンセプトに、国内有数の廃棄物再資源化設備等を有しフィリピンをはじめとする海外事業を展開する株式会社グーン(本社:神奈川県横浜市金沢区 代表:藤枝慎治)を含む市内廃棄物処理事業者7社と横浜市が連携し、2024年10月15日に「横浜市資源循環推進プラットフォーム」を発足しました。このプラットフォームは、横浜市内における動脈産業と静脈産業連携の取組の推進、資源循環産業の活性化及び資源循環施策の推進を目的として設立されました。

公民連携のプラットフォームとして、横浜市と連携協定を締結しサーキュラーエコノミーの推進を図る運びとなりました。

■「横浜市資源循環推進プラットフォーム」の概要

横浜市資源循環推進プラットフォーム(以下、YRC^{※1}プラットフォームという。)は、横浜市内の廃棄物処理業者等7社を幹事企業となり、2024年10月15日に発足しました。動脈産業^{※2}との連携や資源循環施策の推進には、公共機関と協働することが不可欠であることから、横浜市と連携協定を締結し公民連携プラットフォームとすることとしました。

本プラットフォームでは、横浜市内の動静脈産業のマッチングにより脱炭素化や資源循環を促す実証試験、技術開発及び実用化、新規ビジネスモデルの構築に向けて取組むことを目的としています。

※1 Yokohama City Platform For Resource Circulation の略

※2 経済活動を血液循環に例えて表現した呼称で、製造業など製品を生み出す産業のことをさす。一方、廃棄物を回収して再生・再利用、処理・処分などを行う産業を「静脈産業」という。



■ YRC プラットフォームロゴマーク

「脱炭素・資源循環・リサイクル・環境ビジネス・マッチング」をイメージし、クリエイターの nozi 様にデザインしていただきました。

脱炭素と資源循環やリサイクルを円と矢印で表現し、環境や脱炭素のイメージカラーであるブルーというシンプルでスタイリッシュな構成としました。また、横浜市との連携を示すために青色の中でも横浜ブルーを取り入れることで永続的に使用できるものとなりました。



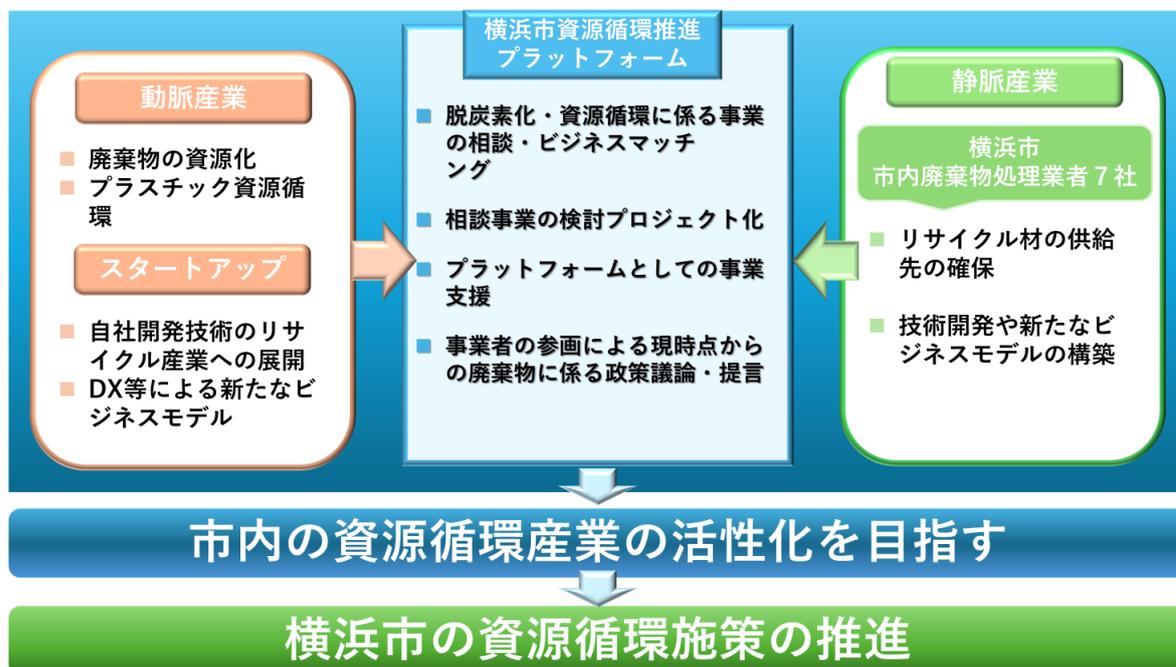
■ YRC プラットフォーム立ち上げ参画企業

株式会社グリーン、株式会社春秋商事、J&T 環境株式会社、横浜環境保全株式会社、武松商事株式会社、株式会社ケイ環境企画、ecomate 有限会社(順不同)の 7 社
(公益社団法人神奈川県産業資源循環協会会員又は横浜市一般廃棄物許可共同組合員)

■ YRC プラットフォームでの実施事項

- ① 動静脈連携※4による取組み実施に向けた個別プロジェクト
- ② 脱炭素化・資源循環の推進に資する技術の開発・実用化に向けた個別プロジェクト
- ③ その他、脱炭素化・資源循環の推進に向けた取組みであってプラットフォームの目的に資するもの

※4「動脈産業側の再資源確保」と「静脈産業側の再生原料 供給」が有機的に連携した資源循環



■ YRCプラットフォームが目指す姿

本プラットフォームでは、以下の3点を目標に掲げ、脱炭素型循環経済に向けた取組へ挑戦します。

- ① 具体的なプロジェクトを募集し・提案し、成果をあげるプラットフォームへ
- ② 日本最大の政令都市、横浜から全国の自治体をけん引するプラットフォームへ
- ③ 資源循環を通じて、市民・事業者すべてのサーキュラーエコノミーの一翼を担うことのできるプラットフォームへ

■ 新規プロジェクト募集開始

本プラットフォームでは、2024年11月27日からYRCプラットフォームで取組みたいプロジェクトや議論したい課題・テーマの募集を開始しています。エントリーいただいた内容に基づき、事務局を通じて企業のマッチングやプロジェクト化に向けてのご提案等を行います。

事務局では、課題整理のお手伝い、プロジェクト案作成のフォローアップについても対応致しますので、エントリーフォーム又はお問合せフォームよりお問い合わせください。

【横浜市資源循環推進プラットフォーム ホームページ】

Web:<https://yrc-platform.my.canva.site>

【横浜市資源循環推進プラットフォーム エントリーフォーム】

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScJemevRgygGLkaqCbP_JzxwfKdWqf5bkWe0132VOHcpvDxfg/viewform

会社概要



株式会社グーン

代表取締役 藤枝 慎治

設立 2001年3月

資本金 5,500万円

業務内容 産業廃棄物・一般廃棄物処理
(廃プラスチック類、木くず、繊維くず等)、
フラフ燃料製造、再生プラスチックペレット製造、
木質チップ燃料製造、木質ボード原料製造、資源
循環コンサルティングなど

Web <http://www.guun.co.jp/>

取材等のお問合せ先

株式会社グーン ブルーエコノミー研究所 広報グループ 大木

電話番号:045-228-8960

Email : m_ohki@guun.co.jp